

患者・高齢者・障がい者を守る 三密・感染拡大防止対策

簡易陰圧装置

&

陰圧状態
(気圧)

換気状態
(換気量)

三密状態
(CO₂濃度)

の見える化

陰圧室とは、室内の気圧を外よりも常に低くすることでウィルス等を外部に漏らさないようにする設備です。病室、診察室、待合室等に設置し、室内空気を屋外に排気し、部屋を陰圧(負圧)にすることにより、空気感染、飛沫感染の可能性のある病原体等が室外に漏洩することを抑制します。

特徴

シンプル・コンパクトで簡単導入

シンプルな構造、100Vコンセントで稼働のため、簡単に短期導入可能。省電力タイプなのでランニングコストも抑えられます。

一般病室を陰圧対応に(屋外排気)

空気感染症(インフルエンザ、結核、COVID-19、麻疹など)拡散を抑制。CDC(米国疾病予防管理センター)ガイドライン準拠の陰圧を確保。

見えない気圧・換気量をリアルタイムに可視化

Cirrus ME モニタリングシステムで、離れた場所からでもリアルタイムに気圧・気流をスマホ、タブレットでモニタリングし、異常時にはメールで通知を受信可能。常時陰圧を計測・記録することで診療報酬にも貢献します。

病院設置事例



シーラス・メディカル 簡易陰圧システムの導入例と効果

CDCガイドラインでは「6回/時」を推奨

[シーラス・メディカルの空気入替え能力]

12畳の個室

12回/時

室内空気中浮遊菌の除去に必要な時間 [99%除去: 23分 / 99.9%除去: 35分]

※ 天井高2.7mの場合



お問い合わせ

FSK 株式会社

名古屋市中川区法華 1-53

TEL. 052-365-5657 FAX. 052-365-5655

Mail. info-ml@fs-k.co.jp

